

ヒートシート 取扱説明書

製品番号 05-12-0006

適応条件	汎用	USB TYPE-C ポート付 (PD 対応 12W 以上) モバイルバッテリー (PD 対応 12W 以上) 12V1.0A 以上 ※ USB TYPE-C であっても 5V には対応していません。
------	----	---

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。
取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。
- ◎バッテリー保護の為、ACC の状態で長時間の操作は控え、エンジン始動後に操作して下さい。
- ◎当製品は USB TYPE-C (PD 対応で 12W 以上) の USB ポートへの使用出来、この範囲以下では使用出来ません。又 USB TYPE-C であっても 5V には対応していません。USB ポートの要領を把握した上でご使用下さい。
- ◎モバイルバッテリーでの使用時間目安 : 10000mA/h MAX レベル (赤色 LED) 約 2.5h ~ 3h (使用環境やバッテリーの劣化状態で変化します。)
- ◎ USB プラグは、防水設計ではありません。
- ◎汎用設計ではありますが全ての製品に対応する訳ではありません。適応条件やサイズをご確認下さい。
- ◎当製品はご使用条件で温もりにくい場合があります。バイクの場合ヒーター部の大半面積が露出し冷たい風が当たる場合などに起こりえます。
そういった条件で機能を損なわず使用して頂くには SP 武川製防寒レグカバーと同時装着する事で効率良く温める事が可能です。
又キャンプチェアやオフィスでのご使用の場合はブラケットや膝かけ等でより快適にご使用頂けます。

～特 徴～

- 熱線ヒーターは段差が分かりにくい熱線を採用する事で取り付け後に違和感が無い様にしている他、長時間での疲労低減する為、多層構造で特殊高密度スポンジを 2 層にする事でクッション性を向上しており、底面にどのような表皮のシートにも対応しグリップ力のあるスエード素材を採用。
- 簡単に取り外し可能でシート着座部に載せベルトを取り付けるだけの簡単装着。コネクタ部は主流の USB : TYPE-C を採用する事でモバイルバッテリーや USB チャージャーに差し込むだけで簡単に誰でも使用可能。バッテリー接続や配線加工の必要はありません。
- 温度調整は 3 段階でスイッチを押すだけの簡単操作。
- コネクタ部を USB : TYPE-C を採用した事でバイク以外にもモバイルバッテリーを別途購入する事で幅広い用途で使用する事が可能になります。
対応例・デスクワークチェア・自動車・トライク、フィッシング・キャンプ等で使用可能でジャンルに囚われる事なくいろいろなシーンで活躍します。
- SP 武川タグ付き。延長ベルト付属 (2 本入)

- SP 武川製対応 USB チャージャー
- ・ USB チャージャー (2 ポート TYPE-A/C) : 05-13-0002/05-13-0003

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 取り付け前にバッテリーの状態を確認して下さい。車両バッテリーの電圧が低い場合は充電、交換、または車両点検を行って下さい。
- 長時間アイドリング状態を続ける事を避けて下さい。(バッテリーの電圧が下がリトラブルの原因となります。)
- お使いの車種によっては充電不足となる場合がございます。使用前に販売店と相談して下さい。(車種によってはトラブルの原因となります。)
- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。(部品の脱落の原因となります。)
- 長時間のご使用は火傷を負う可能性がございます。厚めの衣類を使用する等の対策を行って下さい。(火傷の原因となります。)
- 当製品を使用し、熱いと感じたらレベルを下げる又は電源 OFF して下さい。(火傷の原因になる恐れがあります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶつたりすると、窒息の恐れがあります。)
- エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

製品内容



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	ヒートシート	1	
2	延長ベルト	1	
3	結束バンド 150mm	3	00-00-0135 (10 ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

バイクでのご使用の場合

○車両を安定した状態でセンタースタンドやメンテナンススタンド等をかけてから作業を行って下さい。

⚠ 注意：ベルトはシートベースの形状に沿わず又は、たるみがある状態で取り付けして下さい。ゆとりがない状態でベルトの面ファスナーを固定しないで下さい。そのまま使用するとシートが閉まらない原因やベルトの縫い目がちぎれる可能性に繋がります。ベルトはあくまで脱落防止用です。

○車種によって①ヒートシートの固定するベルトの面ファスナーの配置は異なります。※位置調整等必要な場合があります。

○写真を参考に、シート本体に①ヒートシートのスイッチ部が上面になる様に配置しシートベース側まで巻き付け前後を面ファスナーで固定します。
スクーター等でメットインBOXがある車両等は②延長ベルトを使用し、ベルトを延長してご使用して下さい。

※特にヘルメットを収納した場合のヘルメットが避ける程度たるみを作る必要があります。張った状態でシートを閉めるとベルトがちぎれる恐れがあります。



○車種によってはシートが閉まらない場合や、シートベースに付いているずれ防止のラバーをベルトを避ける形で工夫し取り付けます。
CT125 は写真の様に前側のベルトをわざとたるませた状態で写真の位置にベルトを配置しないとシートロックが効かず閉まらない場合がある車種もあります。



ヘルメットロックステーとタンクトレーの間にベルトを入れる。

○①ヒートシート本体の位置を調整し、ベルトの張りが問題ない事を確認し、完全車体固定する場合は電源のUSBポートまでコードを配置し、必要に応じて③結束バンド 150mm で固定します。配置出来れば電源ポートにUSBTYPE-Cを差し込みます。
※ステアリングハンドルを切っても配線が無理なく挟んでいない事を確認します



キャンプ用チェアやオフィスチェア でのご使用

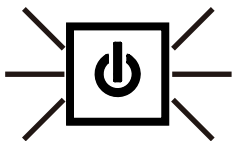
○ベルトは裏側で面ファスナーどうしを邪魔にならない様にし、チェアに置きモバイルバッテリーにコネクタを差し込むだけでご使用頂けます。



操作方法

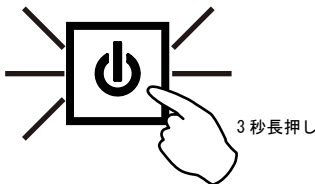
○電源ソケットを①ヒートシートの USB TYPE-C に差し込み、電源供給側が出力できる状態である事を確認します。

○電源が入るとオープニングで LED が赤、緑、青色の順に点灯します。



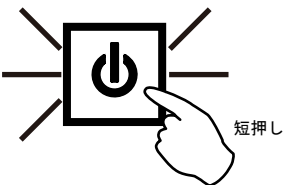
電源 ON/OFF スイッチを長押し

○メインキーを ON にします。
USB 部のスイッチを長押しすると LED 赤が点灯します。
再度スイッチを 3 秒長押しすると①ヒートシートの電源が OFF になります。



温度レベルの設定変更

○電源が入っている状態である事を確認し、スイッチを短押しし、好みにあった温度でご利用下さい。



各レベル表示
レベル 3 赤色
レベル 2 緑色
レベル 1 青色

※レベル 3 が、一番温度が上昇します。
※強制的に電源を切る場合、スイッチを 3 秒程長押しで行う事が出来ます。
※再度電源を立ち上げた際はレベル 3 (赤 LED) からスタートします。

※バッテリー容量、発電量が少ない車両では、正常にヒーターの温度が上がらない、バッテリー上がり等のトラブルが発生する場合があります。
長時間アイドリング時はヒーターを使用しない。
出来るだけ低いヒートレベルで使用する。等の対策を行って下さい。

○最新の適合情報は弊社ホームページにてご確認下さい。

<http://www.takegawa.co.jp/pdf/05/05-12-0006pdf>



●トラブルシューティング

- ◎ LED インジケーターが点灯しない。
- USB ポートに電圧が来ているか確認して下さい。
- ◎ ヒートシートが温くならない。
- 12V1.0A を安定して出力がない場合、発熱量が不足し本来の性能を発揮出来ません。
- ◎ USB スイッチのレベル 3 (赤色) でもあまり暖かくない。
- 電源の供給が問題ないか確認して下さい。
供給が問題無い場合、走行風で電熱線自体を冷却している可能性があります。
走行風からの影響を軽減する上で SP 武川製防寒レグカバーを装着する事で対策になります。

